

広 報 費

小計 74.125 円

広報費

頁小計

74.125

円

備考

2~3(別添の通り)

1

※
領収書

領収書

発行日：2024/6/1

町田市議会諸派 秋田しづか 様

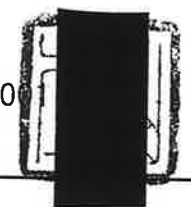
合計金額 (消費税込)	¥ 120,000
-------------	-----------

ホームページ管理費(秋田しづかの活動日誌)2023年4月~2024年3月

〒 227-0036

横浜市青葉区奈良町2824-1 A-10

MBIパートナーズ 山本 満



2

領 収 書

2023年11月1日

町田市議会諸派秋田しづか様

株式会社タッタ
代表取締役 近藤弘晃
[住所] 〒160-0022
東京都新宿区新宿7-26
ビクセル新宿1F



TEL : XXXXXXXXXX

[領収日]
2023/11/1

下記の金額正に領収いたしました

NO	品 名	内 容	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
1	チラシ印刷代	市政レポート2023年10月号	1	式	22,409	22,409	A4両面カラー1万部
合 計						22,409	
税込合計金額		¥	24,650		消費税	2,241	

(備 考)

“うれしい”まちへ 町田をもっと

無所属
町田市議会議員

秋田しづか



議会に送り出していただき1年半が経ちました。2年目は新しいことにチャレンジしようと、ママインターンを5名受け入れました。

子育て真っ最中の方や、後から続く方へ、少しでも子育てしやすい環境になるようにとみんなでアイデアを出し合います。子育ての経験はかけがえのないものです。政策立案に結び付けられるように、皆様のご意見もお寄せいただけると嬉しいです。

また、みんなde議会、ワクワク会議、たのしみん会議、まちづくり勉強会を始めました。行政と市民の距離をもっともっと近づけて、みんなで町田の良い未来をつくっていきたいです。政治には新しい空気や価値観が必要です。やりたいことを全て挑戦して行こうと意気込んでおります。

年間最大6万円支給！018サポートが始まります

東京都では今年度より18歳以下の子どもに一人当たり月額5,000円が支給されます。支給には申請が必要です。2023年12月15日迄に申請した場合は、2023年度分6万円が2024年1月に振り込まれます。

詳しくはこちら



2023年9月定例会 主な補正予算

● 保育所等利用多子世帯負担軽減事業

これまで、認可保育施設（認可保育所、認定こども園、小規模保育所、家庭的保育者）では第2子の保育料は半額、第3子以降は無償となっておりますが、2023年10月より第2子も無償となります。認証保育所では第2子以降は補助額が47,000円へ増額となります。

● 妊婦健康診査事業

超音波検査が1回から4回へ増え、妊娠届を提出した後の公費負担は、妊婦健診14回、子宮頸がん検診1回、超音波検査4回となります。

● 自転車用ヘルメット購入費補助事業

補助額 安全基準の認証を受けている新品の自転車用ヘルメット購入費のうち2,000円
※市ホームページに掲載している交通安全動画を視聴すること

予定数 5,000件

前期3,000件（先着順）、後期2,000件（申請多数の場合は抽選）

※前期で3,000件に達した後の受付分は後期申請分として扱います。

申請方法 オンライン申請（LINE）または郵送

申請期間 前期：2023年10月1日～2023年11月30日

後期：2023年12月1日～2024年 1月31日



詳しくはこちら



よく質問いただくことをまとめてみました！

● 芹ヶ谷公園の（仮称）国際工芸美術館建設は今どうなっているの？

2022年3月に工事費約28億6千万円が可決されましたが、資材高騰の影響で約4億8千万の追加予算が必要となりました。近隣住民からは異論があがり、芹ヶ谷公園に隣接する住宅街には見直しを求める旗が現在も多く掲げられております。2023年3月の定例会で、私は追加予算を認めない立場で反対いたしました。賛成多数で合計約33億4千万円が可決されました。

追加予算の承認後、町田市は2回入札を行いました。2回とも入札不調（参加する事業者がいなかった）となり、現在はプロポーザルという形で再募集を行い、2023年10月27日に結果が公表されます。

芹ヶ谷公園全体がさらに魅力的になるのは大賛成で中心市街地活性化とあわせて積極的に進めるべきと考えます。一方で、（仮称）国際工芸美術館建設については、多くの近隣住民から理解が得られていない状態で進めることに疑問を持っております。未来の町田市民も含めて、誰からも愛される公園になるように、立ち止まってもう一度話し合うことが必要ではないでしょうか。

● 小中学校の統廃合はどうなってしまうの？

少子化により2040年度の町田市の児童・生徒数は、2020年度と比較して約30%減少すると推計されております。また、耐用年数60年を迎える学校が市内に多くあり、町田市では小中学校の統廃合が計画されております。2024年度から本町田東小と本町田小の統合、南二小と南成瀬小の統合が始まり、2040年までに市内小中学校の統廃合および単独建て替えが行われます。

建て替え費用は主に市債となり、これから迎える少子高齢化社会において全ての公共施設を維持することは難しい状況です。ただ、不安の声が多く寄せられ、進め方については見直すべきと考えます。

保護者の方にとって子どもの安心安全の確保は全ての大前提です。町田市では専用のスクールバスは導入せず、既存の路線バスを活用するという方針です。最寄りのバス停が無かったり、減便されている路線もあります。直近で統合を迎える学校に対して、学校公開日等に保護者の方に説明するとのことですが、引き続き、子どもたちの安心安全の確保や、安心して子育てができる環境を求めて参ります。

また、廃校となる学校の避難所機能についてもお問い合わせを多くいただきます。以前は市から「必要な機能は残していく」という回答でしたが、現在は「近隣の公共施設に分散させる」という回答が変わっております。

町田の良い未来を創っていくために、市だけで答えを決めるものではなく、市民も一緒にアイデアを出し、共に乗り越えていく方法を模索しております。

重すぎるランドセル問題への第一歩！

新たな学校づくりに向けて「荷物らくらく登校」が試行され、調査結果をもとに登下校時の負担軽減を検討します。

期間：9/11～9/22 対象校：町田第三小学校、本町田東小学校、本町田小学校

- ・リュックなどの両手の空くカバンの利用を推奨
- ・期間中、筆箱やクロムブックなどの学用品は原則持ち帰らない
- ・期間中、最低1日は水筒のみで登校する日を設ける

秋田しづかプロフィール

- 1980年愛知県生まれ
- 早稲田大学第一文学部卒業
- 4人の子どもを子育て中
- 好きなこと 甘い物を食べること、小野路・相原散策
- (株)玉川総合研究所 代表取締役
- 子ども食堂、冒険遊び場設立
- PTA改革実現
- 空き家活用、ふれあいサロン運営
- 青少年健全育成玉川学園地区委員会委員
- 玉川学園・南大谷地区協議会前理事
- まちとも運営協議会前理事



！ LINE相談はじめました

いただいたメッセージは秋田しづか本人のみ確認し、他の人には見えないようになっております。



領 収 書

町田市議会諸派秋田しづか様

2024年1月9日

株式会社タッタ

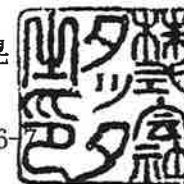
代表取締役 近藤弘晃

[住所]〒160-0022

東京都新宿区新宿7-26-

ビクセル新宿1F

TEL: [REDACTED]



[領収日]

2024/1/9

下記の金額正に領収いたしました

NO	品名	内容	単位	数量	単価	金額	摘要
1	チラシ印刷代	市政レポート2024年1月号	1	式	3,273	3,273	A4両面カラー1,000部 12/21発注
合 計						3,273	
税込合計金額			¥	3,600		消費税	
						327	

(備 考)

町田をもっと“うれしい”まちへ

無所属
町田市議会議員

秋田しづか



政党の方針に縛られず、忖度せず自由に意見を言える議員が必要だと思い、何の後ろ盾もありませんが無所属で立候補しました。議会に送り出していただけてからまもなく2年、4年任期の折り返し地点です。

無所属の良いところは、課題の内容に応じて、様々な政党の方と協力して進めることができるということです。小山中の支援級設置や、町一中の内科健診改善等、超党派で取り組んできました。私なりに議会での新しい協力のカたちをつくることができた実感しています。

一方で、もどかしく思っていることがあります。市が進める計画に対して「物申す内容」となると大きな壁が立ちはだかります。市長派の議員が過半数以上を占めているからです。多数決という数の論理で決してかなわない現実を目の当たりにしてこれまで何度もくやしい思いをしました。

ところが、勇気もらったニュースがありました。10月に埼玉県議会で虐待禁止条例の改正案が取り下げとなったことです。例えば、保護者がゴミ出しをするときに小学3年生が留守番することも児童虐待とみなすような、現実とかけ離れている内容に全国で異論が上がりました。メディアでも大きく取り上げられ、その後取り下げとなりました。

世論を味方にする事ができれば、議会の中での私の1票を、1票以上の大きな力に変えていけるのではないかと、もしそんなことが実現できたら、与党だけで進める会派政治に新しい空気や価値観をつくっていけるかもしれないと思うようになりました。

残りの任期、私は、今以上に政治をわかりやすく伝える努力をします。そして、より多くの市民の方と対話する機会を設けます。市民の方の声を集めて可視化する方法を探し続けます。

たとえ私一人の力は小さくても、その意思が集まれば大きな変化を起こすことができるかもしれません。「町田をもっとよくしたい」と思う仲間の輪が広がれば、きっと町田がもっと楽しくなるでしょう。できることはまだまだたくさんあるはず。大好きな町田がもっと良いまちになるように私は走り続けます。

秋田しづかプロフィール

- 1980年愛知県生まれ
- 早稲田大学第一文学部卒業
- 4人の子どもを子育て中
- 好きなこと 甘い物を食べること、小野路・相原散歩
- (株)玉川総合研究所 代表取締役
- 子ども食堂、冒険遊び場設立
- PTA改革実現
- 空き家活用、ふれあいサロン運営
- 青少年健全育成玉川学園地区委員会委員
- 玉川学園・南大谷地区協議会前理事
- まちとも運営協議会前理事



1 2 月定例会報告

● 町田市子どもにやさしいまち条例が制定されました。

計画策定や条例制定に向けた議論

- ・ 学びの多様化プロジェクト2024-2028（不登校施策）
- ・ （仮称）子ども発達支援計画行動計画2024-2026（第三期障害児福祉計画）
- ・ （仮称）町田市障がい者差別をなくし誰もがともに生きる社会づくり条例
- ・ （仮称）まちだ健康づくりプラン24-31
- ・ （仮称）町田市いきいき長寿プラン24-26



一般質問

市から出された議案の他に、毎回1人1時間市政に対して自由に質問や提案ができる時間が与えられています。私は下記の内容について質問いたしました。

1（仮称）町田市立国際工芸美術館整備工事

- ・ 入札不調・プロポーザル中止の原因は。

2 子育て支援について

- ・ 病児・病後児保育の利用を小学校の3年生までから6年生までに拡大してはどうか。
- ・ 医療的ケア児の保育所等受入れにあたり、ガイドラインでは3行為となっているが、今後ガイドラインの見直しは考えているのか。
- ・ 産後ケアの利用の手続きを更に簡便化できないか。
- ・ 出生届提出時の干支の記念品について、作り手から新しい命へのお祝いの気持ちがより伝わるようにメッセージカード等の工夫をしてはどうか。

3 若者のひきこもり支援について

- ・ 国で推進している支援事業があるが、市での取り組みは。

4 町田リス園について

- ・ 職員や利用者ご家族へ周知がない中で基本計画策定支援募集プロポーザルが行われ、不安が広がっているが、町田リス園をどのように評価しているか。また、計画策定にあたり現在運営している町田リス園は協議に加わることはできるのか。

5 第3次町田市環境マスタープランについて

- ・ 市内の温室効果ガス排出量削減の進捗状況はどうか。
- ・ 温室効果ガス排出量の削減に向けた今後の取り組みは。

6 小学校給食調理室の暑さ対策について

- ・ 建て替えまで空調整備予定がない小学校で猛暑により熱中症の症状を訴える調理員がいるが来年度に向けた対策は。

！ LINE相談はじめました

いただいたメッセージは秋田しづか本人のみ確認し、他の人には見えないようになっております。

